

東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会
第2回 下流域ワーキング
議事概要

事項	第2回 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 下流域ワーキング	出席者	23名(随行者・事務局除く)
日時	平成26年12月16日(火) 10:00~11:20	場所	加古川市青少年女性センター 大会議室
内容	1 開会 2 議事 (1) 第1回ワーキング及び協議会での主な意見等 (2) 推進計画(原案)について (3) 下流域における取り組みについて 3 閉会		
資料	議事次第、出席者名簿、配席図 資料1 第1回ワーキングでの主な意見 資料2 第1回東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 における主な意見等 資料3 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画(原案) 資料4 モデル地区等における取り組み(中流域) 資料5 加古川流域圏(下流ブロック)総合治水推進計画の概要 参考1 第1回東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 下流ワーキング 議事概要 参考2 第1回東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進協議会 議事概要		

1 開会

加古川土木事務所より開会のあいさつを行った。

2 議事

2.1 第1回ワーキング及び協議会での主な意見等

事務局は、資料1及び2により第1回協議会での主な意見等についての説明を行った。

2.2 東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域総合治水推進計画(原案)及びモデル地区における取り組みについて

事務局は、資料3及び4により推進計画(原案)及びモデル地区における取り組みについての説明を行った。

主な意見

- ・「1-3 河川・下水道の整備状況」では、図面の凡例が改修に着手した河川となっている。一方、「4-1 河川の整備及び維持」では、整備計画実施計画に位置付けられた今後の河川対策区間となっている。例えば、「1-3 河川・下水道の整備状況」では、市が管理する松村川が赤色に着色されていないが、「4-1 河川の整備及び維持」では着色されている。2つの違いが分かりにくい。(市町構成員)
⇒分かりやすい表現となるように検討する。(座長)

2.3 下流域における取り組みについて

事務局は、資料5より加古川流域圏(下流ブロック)総合治水推進計画の概要についての説明を行った。

主な意見

- ・法華山谷川流域の河川整備として、間の川の整備が記載されているが、高砂市では下水道対策として実施していることから、注釈等の修正をお願いしたい。(市町構成員)
⇒指摘通り修正する。(座長)

3 閉会

第1回東播磨・北播磨・丹波(加古川流域圏)地域 下流域ワーキング出席者名簿

属性	氏 名	役 職
国	白井 宏明	姫路河川国道事務所調査第一課長
兵庫県	木本 和彦	東播磨県民局加古川土木事務所所長補佐(企画調整担当)
	八木 正樹	東播磨県民局加古川土木事務所副所長(技術)
	吉川 敦宏	東播磨県民局加古川農林水産振興事務所副所長
	名越 裕剛	東播磨県民局総務企画室企画防災課課長補佐(代理出席)
	岩崎 良信	北播磨県民局加古川流域土地改良事務所所長補佐
市町	松下 哲也	加古川市総務部危機管理室次長(代理出席)
	北田 正昭	加古川市地域振興部農林水産課技術担当副課長(代理出席)
	東保 弘一	加古川市建設部治水対策課長
	長谷川 展也	加古川市下水道部下水道建設課技術担当副課長(代理出席)
	高見 良仁	高砂市危機管理室 防災担当主幹
	灘 孝郎	高砂市治水対策室 治水計画課長
	神領 光晴	稻美町危機管理課主査(代理出席)
	山口 泰弘	播磨町下水道グループ統括
	柏木 雅俊	播磨町住民グループ統括
	平郡 利一	播磨町土木グループ統括
県民	青木 敏寿	播磨町危機管理グループ統括
	馬田 寿雄	加古川市町内会連合会副会長
	網干 年明	高砂市連合自治会 理事
	小村 徹	稻美町自治会会长会長
	丸山 勝正	稻美町消防団長
	西澤 一弘	稻美町土地改良事業連絡協議会会长
	森野 六男	播磨町自治会連合会代表者

議事録確定署名人

座長：東播磨県民局 加古川土木事務所 所長補佐（企画調整担当）

木本 和彦

東播磨県民局 加古川土木事務所 副所長（技術）

八木 正樹